

保護司の安全確保に向けた緊急提言

令和6年6月12日
自由民主党政務調査会
法務部会・再犯防止推進特別委員会

今般、罪を犯した者等の立ち直りを支援する保護司の方がお亡くなりになるという痛ましい事件が発生し、その方が担当する保護観察対象者が殺人容疑で逮捕される事態となった。高い志を持って更生保護に御尽力いただきながらお亡くなりになられた保護司の方に対し、心から哀悼の意を表す。

現在、捜査が進行中であり、事実関係の解明が進められているところであるが、これが事実であれば、世界に誇るべき我が国の更生保護制度・保護司制度に対する極めて重大な挑戦であり、また、その根幹を揺るがす深刻な事態でもある。

この未曾有の事態に対し、我々は、まずもって、大変不安なお気持ちを抱えておられる全国各地の保護司の皆様への不安を解消するとともに、その安全確保の徹底を図る必要がある。また、保護司の皆様が安全に活動できるよう、保護司の皆様のお声にも耳を傾けながら、必要な環境整備を早急に進め、崇高な理念を具現化すべく活動されている保護司の皆様を全力で支援し、地域社会の安全・安心につなげていく必要がある。

そこで、政府において、以下の取組を早急に進めることを求める。

1 保護司の不安解消

本件を契機に大変不安なお気持ちを抱えておられる全国の保護司及びその御家族の皆様への不安に寄り添い、その不安の解消に向けて万全の対策を講じること。

2 保護司の安全確保

全国の保護司の皆様について、その安全面に関する点検を早急に行い、保護司が利用可能な自宅以外の面接場所の確保を進めるとともに、必要に応じて保護司複数担当制の活用や保護観察官による直接処遇などの対応をとり、保護司の皆様の安全確保を徹底すること。

3 保護司の安全確保に向けた環境整備

現在、「持続可能な保護司制度の確立に向けた検討会」において、保護司の待遇や活動環境、職務内容の在り方等に関する検討が進められているところ、そうした適当な場において、経済的な負担の軽減等のもとより、保護司の安全確保の在り方について、保護司の皆様のお声にも耳を傾けながら迅速に検討を進め、必要な措置を講じること。